

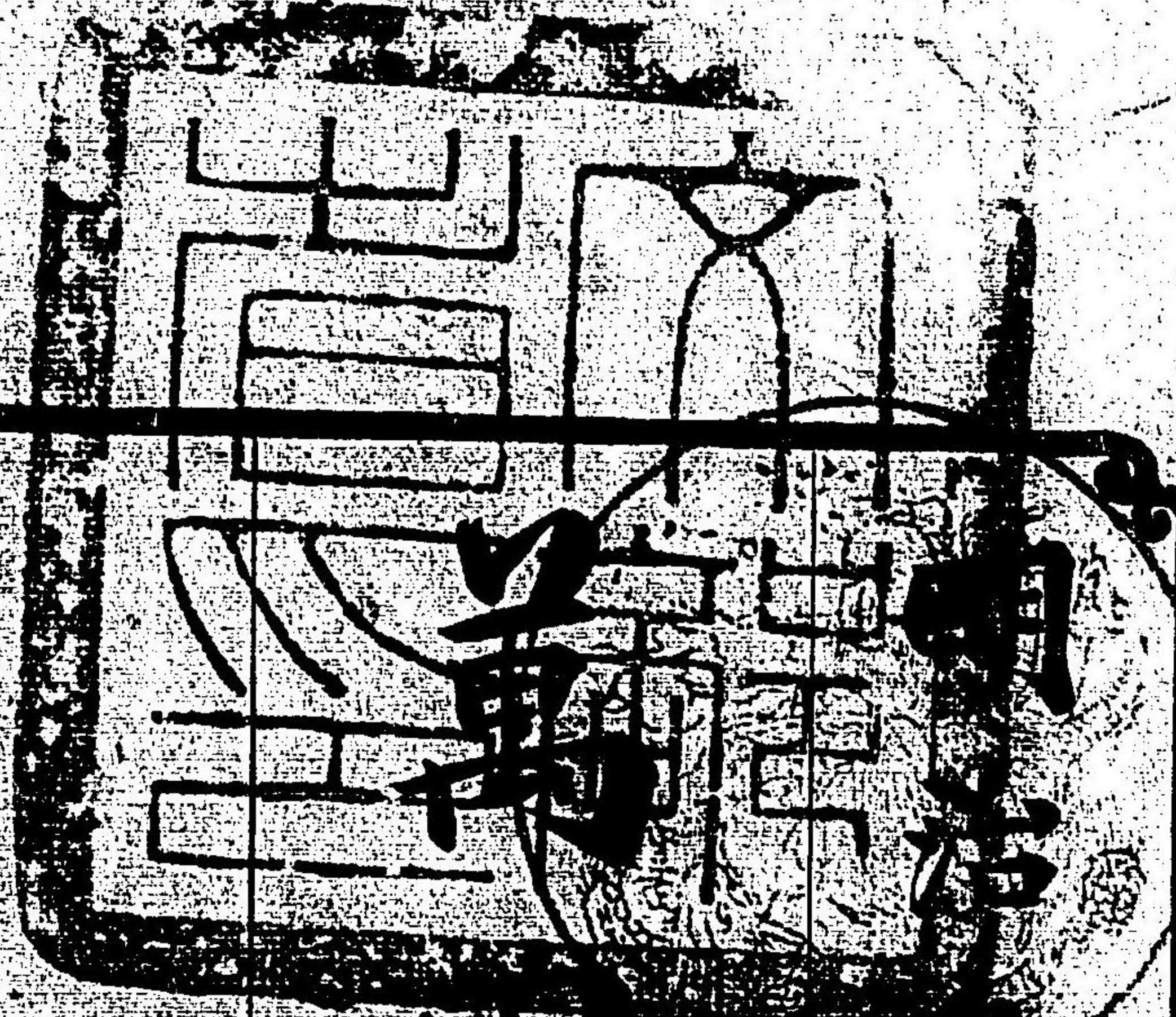
特 2

234

万国道中記上篇序

宇内の大勢に據り繪觀深慮せんと欲するものは
 必目以て万国の史鑑を曠視し是以て洋海の
 濤波を跋渉し欧亚各洲の苟も海外の雄視する
 所の國々を採訪し政教の得失を窺ひ藝林の盛
 否を問ふを以て要務とす彼國々不羈控せん
 と欲するものは先地誌を見て之を指針とせざ
 るを得ず茲今此地誌を見る不假り不万国控

万国道中記上篇序



万国道中記

年鑄

共立舎蔵版

書
卷
第
二
十
三
四
冊

万国道中記

万国道

中記
上篇序

宇内うだいの
大勢たいせいを
探たんし
繪えい觀くわん源げん慮りょせん
と欲ほつするもの

は必かならず以もつて万国の史し鑑かんを
廣ひろ視しし
是こゝ以もつて洋海やうかいの

濤波たうはを跋渉はつしやうし
歐亞おうあ各洲かくしゅうの
苟なほも海外かいがいの
雄視ゆうしする

野の々々を探訪たんぼうし
政教せいぎょうの得失とくしつを窺うかがひ
藝林げいりんの盛さかん

香かうを問とふを以もつて要務やうぶとす
儲たくわ彼かの国こく々々不ふ羈き絆絆せん

と欲ほつするものは先地誌せんちしを見みて之これを指針ししんとせせず

を得えず茲こゝ今いま此地誌ちちしを見みる不ふ假かり不ふ万国ばんこく擬ぎ

万国道中記序

行の状を設け到る所の地勢民俗の美悪を紀し
 土垣物産の多寡を志し其他尚凡百の事物を詳
 載したるは歴々として万里外の地を几案間の
 物とあすの概あり予故小社友と共小之を譯出
 し子弟の海外を訪ふものへ與へ袖珍の指針と
 せしめんとす叔人の外國小遊び彼の情状を窺
 見せんとするもの接踵断ざるの今小於ては是
 或は有用の地誌あきば世小布き公益を為んと
 欲し譯成て之を梓行す

吉田賢輔 識

凡例

一書中合衆國の邦内の事小於て甚だ詳らあり
 且更に尚カリホルニヤの部内の事に最も詳
 らあきば皆之を畧して其要のみを譯す可し
 と思ひしが尚再思するに合衆國は隣國より
 往來する所の船も極て多ければ此國を探訪
 する者実小多し且又人の最も多く到る処は
 カリホルニヤ部内の地あきば之を詳譯する

も自然しぜん其用しやうふきふあらば因よて之これを畧りやくせばし
 て一々譯出やくしゅつしたる
 一 譯書中右に單柱たんちゆうあるは人名にんめいあり右小みぎこ双柱そうちゆうあ
 るは地名ちめいあり然しかして左に双柱そうちゆうあるは他たの事
 物の原語げんごのまゝあるものあり
 一 此一こ卷まきは亞あ細しやう亞あ細しやう國こく中ちゆうの合衆國部内がしゆんこくぶないふある邦々こくにを
 載たくせ二卷ふたまきは同邦并亞中どうぱうへいあちゆうの他たの國々こくにを載たくす
 一 歐羅巴亞細亞おろばしやあしやの事ことを知らんと欲ほつするものは
 下篇げへんを見よ

目錄

一 カリホルニヤの部中

- サンフランシスコ。サクラメント。ストックト
- ン。マリ。ソノマ。ナパ。ソラノ。コントラコス
- タ。アラメタ。サンタクラ。サンタクルス。サ
- ンマテオ。

一 カリホルニヤ 一 子ワダ

一 ユーター 一 コロラド

一 ニウメキシコ 一 アリソナ

- 一 オルゴン
- 一 アイダホ
- 一 アラスカ
- 一 ニウハンプシール
- 一 マサチューセツ
- 一 コン子チコット
- 一 ニウゼルシイ
- 一 デラワル
- 一 コロンビヤ
- 一 ワシントン
- 一 モンターナ
- 一 メーン
- 一 ウォルモント
- 一 ロードアイランド
- 一 ニウヨルク
- 一 ペンシルウニヤ
- 一 マリランド

万国道中記上篇上

須藤時一郎
吉田賢輔
譯述

サンフランシスコ 是よりサンマリアの縣までは
 早は今サンフランシスコを 探訪し 入り因て細
 りふ此地の形勢を尽さんと欲し。去れがた急馬
 ふ葉うちローン山 の上 上りしが。西を望めば大洋
 を見渡し。北を望めば金門を眺免。東を望めば海

湾を見。且つ其湾の端におゐて府を見得。其
 府の漸く盛大に赴く。其は予中央の丘の上
 りて。カリホルニヤボールサクラメントメーゾ
 ン街を以て區畫し。廣衢を見渡。此
 一ル街より東方に當り。府の最古の地を見下せ
 一。此は数多の市店の立列あり。又サクラメ
 ント街より北方に當り。北濱の地方を見下せ
 一。此処の近辺には。家屋あり。且遠く離れては金
 門より往來する所の船舶あり。又カリホルニヤ

街より南方に當り。ニッシヨンの地方を見下せ。一
 此処は府中の盛大なる部分にて。是は小なるニッ
 シヨンの湾に向てあるあり。故是よりサンフランシ
 スコの貿易商賣を見んた。波戸場を尋ね。一
 一。貨物旅客を載せ。大なる蒸気船の。パナ
 マーにて出帆せるあり。又小麦を積て紐育に送
 りんとせし船あり。又銅を積て英國に送り水銀
 を積て支那に送らんとせし船あり。此は又外國
 の旗章を建て。一。数多の船舶の碇泊せるあり

此船舶を見れば種々の製品并熱帯内の産物を
 持越せり。サンフランシスコの製品で、甚く重要
 のりのりて、則ち鉄を製するの音并粉を製する
 の響きを聞き又弾丸を製する処、貨幣を鑄る処、
 金銀を煉する処、砂糖を製する処、高樓と烟突
 とを見ゆ。此府の人民は、数多うて且才能あ
 り。予此処を遊行す。間ふ諸色の人種と逢ひ
 が。殆んど世界中の人民を閱歴し、此処の貴
 き学校を窺へば、日曜日と日曜日との間も、生徒

の群集せるあり。寺院もあつた。土曜日日曜日
 2 當り。人民の群集せるあり

サクラメント

予は是より蒸氣船に乗りてサンフランシスコ
 よりサンパブロー湾カルキ子ズ峽スーレン
 湾并小サクラメント河を経過して、サクラメン
 ト府に着船せり。抑も此はカリホルニアの首府
 ある也。先考一々新しき政事堂を尋ね、
 が堂の造営は、最も美しくして、花崗石の建物あり

此は河水の患あきやうは府を保護せんがたを
建築しつる長大の堤あり。予は此堤は傍て
たゞ騎行をおしたり正しく府の前面はかゝて
サクラメントの貿易商賣の光景を見たり。小船
の穀物木材を積みて河の上流より到着す。あ
り。蒸氣諸船の。木材花剛石并に諸物品を載せて
海灣に向ひ去りあり。車の山手并にマリスウ
より旅客を送り来りあり。叔郊郭を騎りゆけば
花果は富なる園庭あり。普ぬく此府を徧細せし

小市中は商法のたを熱闘せしが樹蔭の街衢を
庇ひつるは快爽あるごとあり

ストックトン

予は是よりジョークン中のストックトンキーで車
より行き旅館に宿りしがサンフランシスコよ
り来り。旅客を載せ。山地の麓へ出立せる馬車
を見たり。又桶箱の類を荷ひつる荷車を引きた
る馬并野馬の。又山地に向ひ出立せるを見たり。
又ピグトリリーヨマイトホールを探らんたを

此府より馬車にて出立せり。仲間を見送り。予又
此よりえきまへ奠狂院を尋ねたり。又路上より多く花を
見。樹蔭のきんぎょ懸ひりは。予におおて快よきとあり
マリ

サンフランシスコよりマリンのサンラフェル
で船渡りて赴き七が。予の上陸しる近野より
カリホルニヤの囚獄の建物を見送りサンラフェ
ルより海岸まで車より往きし。通路をおおる
タマルペーレストと名けしる高山の麓に近き処

を乗り過ぎ又清らうする流に近き処を過ぎ
る。此流は傍て紙火薬の製造所あり。海岸に到り
見まはれ小山の青くするありて此は牝牛の数多
を牧へり。出で行く船は。牛酪乾酪を搬び去る。
叔是より予はサンラフェルに戻りたり

ソノマ

サンラフェルよりソノマ中のペタルーマまで騎
行せし。此より穀物の充ちたる納屋を見たり。
且サンフランシスコさして産物家畜を送るた

名の船を見つる。予は是より北に向ひサントロ
 ーロまで。馬上にて往きし。此は此洲の政事
 堂あり。是より尚馬上にてヘルツボルグまで往
 きし。畱はたけユおぬる長たかく且美ある。珍珠米を
 見つる。ヘルズボルグの近辺にてゼイセルスを
 尋ねつる。是は温泉あり。故予は温泉を尋てより
 サントローサニ戻りつる。
 ナパ
 サントローサより。予はナパ中のナパまで騎行

せーグ。此所は甚だ狭き谷地あり然れども穀物
 の盈みちつる。田をん兼ふ果園を見つる。是より予はホ
 ワイト、ソルフォル、スプリングを探りしが此は
 病弱の人多く来集まきあまり又カリストが泉は遊
 び仲間多く来り集あまり。ソーダスプリングは
 開いくつろいだ水を掘ふ入運まび出さんとする
 人あり

ソラノ

予はナパよりソラノ中のワルレジョーまで馬上

りて往きしぐ人を載せサクラメントに赴く所
の車を見たり。是より輕舟こがねりてマール鳴まで漕こ
が往きしぐ。此所は合衆國の海軍舟泊所にて。軍
艦より飄ひまる所の星旗を見たり。是よりベニシヤ
すて馬上よりて赴きしぐ。此所より邦内の諸部よ
り聚り來くる少年の友に逢へり。蓋し此友人は
善き學校を求めん為來りしものあり。此中の
一人予を誘ひて。合衆國の武器庫まで連行せり。
此よりて政府に屬する所の銃砲の大なる數を見

たり

コントラコスタ

予はベニシアよりマルチー子ズまで船渡りて
赴きしぐ。此よりはコントラコスタ縣の政堂あり。
尚馬に策うち石炭坑を探りし。荷車の石炭を
載せ舟に積込おみこまんとして去るものあり。尚又馬に
て案内者と共ニデアブロ山の頂上より上りしぐ。
此山の頂上より北より向てサクラメントを馳。東
より向てストックトンを望み。西より向てサンフラン

シスコを眺めたり。其高き處と想ひ見ればし

アラメダ

予はデアプロ山よりオークランドに車行せしが此市街に入りて見れば陰々たる桎梏并花園の美あるよ心を怡ばせり。又市街の近辺に菜園と菓園とあり。是は野菜と菓物とをサンフランシスコへ賣出さんたえあり。朝はおゐては。其日の商業を為さんぐため。サンフランシスコへ往かんとして群集せる人の渡船を求むるを見たり。

此は学校の美ある建物あり。童男童女の来り学ぶ所あり

サンタクララ

今驛車予を載せてサンタクララ中のサンジョセ川に送りしが。此所とサンタクララ府との間にある馬車道の。大樹をかつゝ蔽ひたるを望見り。学校の友は逢ひしが。大小学校の伏情を予は示せり。実る学校の日は繁榮し赴けるを見たり。是より海岸の方へ赴きしが。童男子を導びきて。

鑛山の水銀を取る所へ連つき行きたり此所の名
をニウアルメダンと云ふ。サンタクララ并サン
ヂョセーの周辺まわりは善く菓物と穀物との植うつけ
あり

サンタクルズ

サンジョセーよりサンタクルズまで山を越へて
心地よく馬ばは策むりてり。此所まで予多くの友は達
ひしが。何なんも休息やすみ娛樂たのしみのため。サンフランシス
コ及び其他の所より来り一人あり。叔此友は此

所で漁獵ぎやうりやうをなさあり。海水浴かいすいよくをなさあり。海岸に
馬を馳かするあり皆各其心思こころを樂たのむ。此まで菓
紙かみの製造せいぞう所を見たり。又遠く離とほれて火薬たけを製つくす
る車仕掛くるまつかを望み得たり。又樹林の内を見まば。材
木を伐り出す人あり。又石坑いしあなの近辺まわりは石灰せっかいを
焼く人あり

サンマテオ

サンタクルズよりサンマテオまで海岸に傍そばて
騎行きぎやうし。レッドウッドレッドウッドチーまで止とどまりたり。此は

て政堂を見れば。此所は府あるあと明々あり。此
りて車の行くを見る。此車は予をサンフラン
シスコへ送る所のものならん。故此所の田園は
甚ぶ美あり。家屋も亦佳あり。是より車行せしが。
同車の中は多くの人あり。是は商業の大免府中
に赴く人あり。

右は何れもカリフォルニア中の縣あり

嘉理符尼 記者云邦名を題する必漢字を用るは人を
カトリックニ 誤り 誤りて搜索し便しせんとするのみして他意有ら非ず

て政堂を見れば。此所は府あるあと明々あり。此
るて車の行くを見らふ。此車は予をサンフラン
シスコへ送る所のものならん。叔此所の田園は
甚ぞ美あり。家屋も亦佳あり。是より車行せしが。
同車の中は多くの人あり。是は商業の大免府中
に赴く人あり。

右は何きもカリホルニヤ中の縣あり

嘉理符尼記者云邦名を題する必漢字を用るは人を
て搜索し便しせんとするのみして他意有る非ず

予はサンフランシスコまで上陸したり。叔此所
はカリホルニヤの重要ある府あるのみならん。
尚又太平洋の海岸の貿易の中心といふべき地
あり。是より予は此サンフランシスコにおて
蒸気船に乗る。カリホルニヤ邦の都府あるサク
ラメントに赴けり。此より又蒸気船に乗る。フェ
ゾル河の入口まで浜まき。是よりフェゾル河を
上りて。カリホルニヤの北部あるマリレイルに
到り。是より再びフェゾル河の入口に帰る。廿

クラメントまで舟行せり。遠く東の方を望む。雪を冠する山あり。是はシエララ子ワダ山脉なり。此山脉の内ふ。カリホルニヤの金坑あり。此は黄金を掘出すあり。遠く西の方を見まは、左程高うらざら山あり。是はコースト山脉なり。此クラメントは。牝牛数多あり。此牛乳よりして牛酪乳酪を製せり。叔予はサクラメント河を下りてサクラメント府に到り。是より車をくストックトンは着せり。此よりサンガヨークイン河に到

り。河上は長きが間帆うけ走る。サンガヨークインの近野は。廣き平原あり。平原を外まては高き山あり。又是より。東方に向ひシエララ子ワダ山脉の内ふ大樹あり。此樹林の中ふ。或は世界第一の大樹あり。此はあるヨセミツト瀑は高く且美あり。西方は低きコースト山脉あり。此は石炭の沢山を掘り。水銀の沢山を出せり。是より予はサンフランシスコに帰る。舟行せり。路中休泊せしモンテレーは。最も古き市街は

て其近辺を見れば鯨獵するものあり。鯨油を採るものあり。扱予は舟行し海岸より下りて上陸し。ロース、アンゲレース迄騎行せり。此より橙樹の林あり。胡桃の林あり。羊と葡萄畑あるを見り。此より橙の籃を持出すあり。胡桃の囊を携出すあり。酒樽を運出すあり。皆蒸気船に積込ますんとす。あり。勿論此所の季候は暖あり。蓋し橙は暖くあり。ざれば生長せざるものあり。是より予はサンフランシスコに帰りあり。

尼哇達

予はセントラル、ペシヒックの鉄道に於てカリフォルニアのサクラメントを出立せしが。此鉄道にてシエララ子ワダ山脉の頂上を運ばせり。此より馬を得。ターホ湖に騎行せり。此湖は水深く且美景ありて魚は沢山あり。此湖の地位は。半は子ワダに属し。半はカリフォルニアに属せり。是より尚馬より子ワダ邦の都府あるカルソニアに到り。是より車より大且富多。ウオルジニア府に

到まり。ウオルジニヤまで。予は世界中より一廣
大なる銀坑を探りたりしが。鑛坑と稱す所の深
き井中より降り。隧道と稱す所の通路を過ぎし。
此よりて岩石を掘出し。地面の上より運ぶ人を見
る。此石を碎き焼くときは。銀其中より迸出する
あり。叔子ワダの地図よりて見る。ウオルジニヤ府
の北より當るホンボルド河の近辺に。ホンボルド
と稱す所の他の銀坑ある地方を見たり。又ウオル
ジニヤ府の南より當るウオルクル河の近辺に

も鑛山あり。叔子は是よりウオルジニヤ府の東方
のリース河より行きしが。又銀坑を認めたり。

武建

予はユーターの都府あり。大鹽湖府より馬上より

て行きしが。此よりては人民モルモニスムと稱す

る新たあり。宗旨を信向せり。此宗旨よりては一夫

多婦を娶るを許せり。是はボレガニ多婦を娶

と稱する所のあり。鹽湖府は美よりて且大

あり。府中の街衢は。樹林をよりて蔽ひ。其家には園

庭をもて取囲えり。東方を望むば、諸山皓くとして雪を戴けり。乃ち此方に向ひ馬上まで赴き、
が。溪水涇々として下り流す。其流きは粉を製
する車仕掛あり。羅紗を織る車仕掛あり。木を鋸
ぎる車仕掛あり。アトランチック諸邦よりカリホ
ルニヤヤオルゴンへの移住人の。此を車る々過
るあり。此移住人は大鹽湖府に止りて、菓実野菜
并に獸肉を買求えり。此はシヨルタン河の流
せありて、府中を流き下り。予は此河水を隨て、河

口まで騎行せり。即ち此河水は府の名の因て生
ぜる所の大鹽湖に流注けり。予此湖水を浴せし
が。容易に身体の浮き得るほど重き鹽水あり。ユ
ーターの他の部分は、農民と牧者よりなり。佐ら
せあり。又ユーターの或る部分より、は、鑛山を開
きたり。

哥羅拉渡

予はコロラドの都府あるデレワル府に騎行せ
り。此邦人民の職とする所の重なるものは子

ワダの如く鑛山を掘る事とあり。デンワルミヤ
鑛夫クハツは出逢イデひしガ。是は掘りたる黄金を賣て。必
用の物を買ひ求あり。是より諸山の内へ行き
鑛業の場所を探り。其業を為す人を見より。諸山
を徘徊ハハルする間。高原の草繁クサシき所又到り。其所
は圃ウラと名けらる。此よりフラット河の水源を見ど
り。予は再びデレワルデレワル又戻り。バイクス嶺バイクスを
行せしガ。此山は至イデて峻急クハツあり。此邦より。最初
見出ミデる金鑛は。此山の近処あり。予のコロラ

ドは旅するヤ。此山より東西へは往かざりし。其
訳は東西の地方は。只荒涼アハシラなる原野と。野蠻イバマンの印
土人のみあまはあり。

柳墨是科
ニウメキシコ

予はニウメキシコの都府あるサンタフェサンタフェまで
長き旅路を往きあり。合衆国中より。此部はメキ
シコと界を接せり。昔はメキシコの国内あり
り。故に路上より。黒色のメキシコ人を見。其人
のメキシコ語を語るを聞きあり。一村を訪ひ

が。此より印土人の住居あり。其人甚く温和し
て且伶俐あり。保し此より西の地は居る印土人
も。此より東の地は居る印土人は。猛悪の種族な
り。是より予はメーシール府まで。リオクランド
の谷地を。馬より下りし。岡峦の上は畜類の群
がるを見。谷地の中は穀禾の波の如く動くを看
より。予は尚又銀鑛を尋ね得たり。因てニカメキ
シコの商業職業の重なるのは如何をば考へ
得たり。

爾理瑣那

予はラパスまで。コロラド河を帆かけ上る。此
より今大あり鑛山の国あるアリゾナを目標せ
り。叔予の見る所は。多くは銀銅の鑛あり。予の乗
りたる蒸気小艇は。ユータモンタナを送る荷
物あり。地図よりれば。此荷物はコロラト河を沿
り。夫より運車より。北方まで送るあらん。是より
陸路より旅行し。プレスコットに到りし。此より
樹林繁茂し。人の木を伐り出す音あり。谷地を見

まば。よく耕たがしてあり。是よりツークワンま
で旅行せし。路上みて。温和ある。印土人の住居
せる所を過すぎ。アリソナ中の他の印土人は。
猛悪ある野蠻あるよし。ツークソンの近辺は。
昔の建物の廢墟あり。是はメキシコ人の曾て領
せし處のものあり。

類里恩

予はコロンビヤ河をさかり。ウイルラメットに到り。夫
よりウイルラメット河を上り。ポルトランドに達し

より。此所はオルゴンの都府あるのみあらば。即
ち太平洋の北邦の貿易場あり。又此より津つ申
頌アイダホモンタナの諸地へ往来する旅人を
見たり。又此よりある為替所あり。諸礦より持来さ
る鑛金を見たり。ポルトランドの近所は。廣き
菓園あり。其園より林檎数千函をカリホルニヤ
に運送せり。是より予はウイルラメット河の上流ま
で旅行せし。此流は仕掛ある車より羅紗を織か
るあり。木材を鋸のこぎるあり。是より都府あるせし

レルは到り止りし。此より大平洋濱の学校の
 一あるウイラメットの大学校を見り。尚ウイラ
 ト河を上りし。漸くも平原ありて。小麦并
 其他の穀物繁盛せり。此河を去りてより。ジャクソ
 ンウイラで田畑を過て車行せり。ジャクソンウイ
 らは礦物の盛ある市街あり。再びコロンピヤ河
 を流り。ポルトランドより戻りし。途中より再び
 舟を出て車行せり。是は急流を避るた見あり。叔
 東方ルゴンの部分は。大抵荒はれたる地あり。金

を尋る人の往来すのみあり。

注 申 領

オルゴンのポルトランドより。ワシントンの都
 府あるオリムピヤまで。車より陸路を往きし。コ
 ロンピヤ河の近辺を過ぎし。鮭魚を漁獵
 し之を鹽漬するた見あり。働らく人を認めし。是
 よりコロンピヤ河を離れ谷間を経過せし。不
 景致の美あるを見り。且此辺の農家を見るに。
 日盛んふ趣むけり。オリムピヤ多かみて有名

ありはボジートソウンドの水あり。此水は海の
支^し流^{りゅう}にて。其景色画^がのむく。其水甚^しど深^かし。予此
水を帆^{せん}かけ下^{くだ}りて。海口^{かいこう}に到^{いた}り。港^{みなと}に止^{とど}りしが。木
を鋸^{のこ}ぎ。車^{くるま}仕^し掛^かあり。且材木^{ざいぼく}を積^{たくわ}込^こて遠^{とほ}方^{かた}へ送^{おく}
らんとす。船^{ふね}あり。又此^{こゝ}辺^へには船^{ふね}を製^{つく}造^{つく}する所^{ところ}
あり。予は是^{こゝ}より海^{うみ}口^{ぐち}の東^{ひがし}寄^{寄り}りて。上^{あが}陸^{りく}し。噴^{ふん}火^{くわん}山^{ざん}
と思^{おも}へる山^{やま}の方^{かた}へ。馬^{うま}を信^ませ^てて行^いきし。路^{みち}上^{の上}は
て重要^{じゅうよう}なる石炭^{せきたん}坑^{こう}を過^すぎたり。此^{こゝ}辺^へにベリンハ
ムと^いふ海^{うみ}湾^{わん}ありて。船^{ふね}の石炭^{せきたん}を積^{たくわ}むものあり。

是はサンフランシスコとして出帆せんとす。
そのあり。ワシントン^{ワシントン}の東方^{とうほう}は。オルゴン^{オルゴン}の東方^{とうほう}
の如^{ごと}く。荒^あ涼^{りやう}たる地^ちあり。此^{こゝ}東方^{とうほう}に居^ゐる坑^{こう}夫^ぶは。コ
ロンビヤ^{コロンビヤ}河^がの支^し流^{りゅう}にて。金^{かね}を搜^{たづ}索^{さく}せり。

愛^{あい}第^{だい}河^が
アイダホ

ホルトランドよりユマチルラまで。コロンビヤ
河^がを泝^{のぼ}りて舟^{ふね}行^ゆし。是^{こゝ}よりアイダホ^{アイダホ}へ往^ゆく車^{くるま}は
乗^{のり}り。坑^{こう}夫^ぶ商人^{しやうじん}のアイダホ^{アイダホ}へ赴^ゆくものと同^{どう}車^{くるま}し。
ス子^すーキ河^がまで陸^{りく}行^ゆし。此^{こゝ}河^がを過^すてアイダホ^{アイダホ}に

入り。是より都府あるボイスは進みしが。此よりは
 辛苦して農事を勉むるもの多く。穀物野菜を作
 り坑業の場は出せり。故に龍畝の青くとしよる
 あり。叔ボイスの都府はボイス河の辺あり。此
 りてアイダホの人民の生業を見り。坑業を全
 としよるはと知るべし。或る場所を往くとき
 坑夫の泥土を洗ふを見。且又坑夫の岩石を碎く
 を見り。何れも其骨折想ひやるべし。河岸は
 ゐるは。又金の鑛棹を目撃せり。叔アイダホ中の

他処の人民の様子を伺ふ。金は至重の産物
 也。農事と牧畜は坑夫に給與せんがた免は為さ
 るものあり。叔予は又車りてポルトランドに
 戻り。

滿納

予はポルトランドよりウオルスウオルラ
 の近辺まで。コロンビヤ河を流りて舟行し。夫よ
 り河を離れて車行し。カラーク河まで北東の方
 へ旅行し。此河畔に随て。ビットルルート河に到り。

此河小傍て進行し。ヘルケート河小赴き。夫より
ロッキー山まで進行し。此ヘルケート河はモ
ンターナの内小あり。モンターナ中より此河辺
は住民殊小少あり。折ふし出會ふものは農夫
なり。此辺の印土人は温和あり。叔ロッキー山を越て
ヘルイナまで進行し。夫よりウイルジニヤ府に赴
き。此モンターナの人民を伺ふ。大なる生
業は玩事あり。抑も此地方小住ぐ所の河流を注
視せよ。大なる三スローリの水源は。此河流あり。

モンターナより東小當り遠隔の地は。猛悪あり。
印土人の領す。所あり。

亞拉士格
アラスカ

予はサンフランシスコより。アラスカの都府
にシツタカまで舟行せり。叔此邦を訪ふに舟て注
思すべきは。魯西亞より合衆国小此邦を賣り渡
し。るあり。土人はエスキモックス人種と印
度人の雜りあり。魯國の商人の此小あるものは。
伶俐且懇あり。此小港あり。即ち此小あり。船を

見る小氷を積てサンフランシスコへ送んとす
るものあり。此邦の内地并島々小おろく。庫を見
るに。狩人ふよりて集められし毛皮あり。此邦
の重立たる物産は。氷と毛皮あり。あし知るべき
あり。

予は東方諸邦を巡行んがた免地圖を閲し。其邦
の名を見了ふ。緬甸、牛舎布什爾、花滿的、馬洩朱些斯、
洛哀倫、于捏底格、あり。此諸邦を名けて東方諸邦
と呼び。又新英倫と呼べり。
ローダアイランド、コニチクテコット

緬甸

予はメーソンの内の重要ある府小達せり。此府を
ポルトランドと稱ふ。此小勝まゝる港ありて。船
船業泊せり。ポルトランドよりケンビック河のべ
ースまで車より行きしが。此は造船場あり。即
ちメーソン中の重立たる職業あり。是より馬に乗
りてオーグスタまで行き。此より遊人小伴ひム
ースベット湖へ赴きしり。此湖は新英倫中の第一
の大湖あり。湖水より予が漁獵せしは。あまふ一

快事あり。湖よりしてペノブスコット河を渉ると
き森しんにく松樹を見たり。此樹の名高さちとよ
りして。メーン邦の一名を松樹邦と呼べり。是よ
りペノブスコットを下り。バングルに達せしが。此
道みち筋すぢよりて筏いかだの浮うぶを見たり。是はバングルに到
り之これを解ときて。材木まいたけふあまのあり。叔バングル
より運はび出です材木の数は。実まことに莫ばく大たいあるものな
り。是より予は蒸気船じやうきせんより。ポルトランドに突つき
たり。

牛舎布什爾

ポルトランドよりして。予はニウハンプシール
中のポルスモースまで南みなみ方かたに騎き行こうせしが。此ポ
ルスモースは。此邦の海港あり。是よりメリマック
のマルチュールマルチュールに進すすみし。此はニウハンプシ
ール中の方一の府あり。此より木綿製造の車仕
掛かを見たり。実まことに重立じゆうたつより製造せいぞう所しよといふべし。マ
ンチュストルより。此邦の都府あるコンコルトま
で旅行せし。花剛石けいこうせきより建立しし。政堂を見

より此邦は旧花剛石邦と呼ばるほど此石は
付て名高し。此都府は馬車の製造も名だまし
是より予はウインニペソーギー湖まで乗馬して
行きし。新美倫中のオ一の景勝あり湖まであ
りより。予は蒸気小艇にて湖水を渉り。夫より白
山まで馬二策ちし。此山は遊人の群集せる所
あり。

花満的

予は白山よりモントピリールまで進行し。此

はウォルモントの都府まで近きみ青山あり。ウォル
モントの名も青山といふあたなる佛蘭西語あり。
是より予は此邦中オ一の大有る府あり。ボル
リントンまで騎行せり。此みはシャンプレーン
湖有て船舶来り集り。ボルリントンとカナダと
の貿易をせり。ボルリントンよりミットルボリ
ンまで南方へ騎行せり。是は大理石の出る所を
見んたえあり。ミットルボリより南方へ旅行し。
ベニントンみ到りよりし。路上まで見し所の

小山の内小數多の牛羊を認めたり。是は牝牛より牛酪乳酪を得。羊より絨毛を得て重立する。商業をなせばあり。谷間には粟へうの穀田ありて。此地の人民。農業を要務とせり。ベニントンより目を注すべきは。革命の乱のとき。青山男兒と名けられし。ウォルモント人の。英軍を打ち敗りし戦場あり。

馬渡朱些斯

ニウハンプリールより南をさして。マサチューセツ

の春野小旅し。名高きベリーステート小到りしが。新英倫中の最も人民多き所あり。春野には合衆國兵士のたえ小製しする銃砲を入置く所の武庫あり。春野より東小當りウーストルといふ処あり。此まで馳来り見るに。各地小分派する鐵路あり。此邦の鐵路は。他処と較ぶれば殊小長し。ウーストルを出立し。名高き此邦の都府あるボストンへ進行し。政堂の上より見渡せば。最も勝まりる港の内小。帆檣林立してあり。

イ此こゝは書庫の最も華煥かかんあるあり。其近辺きんぺんは合衆國中あしうちくわうちう最古のハルワルドはるわろど校がうあり。此地こゝは著しよ籍せきは殊ことに盛さかるものあり。故ゆゑにボストンボストンを評ひらして。亞國あぐわくの雅典やてんと称なづせられり。是こゝより予はロー
 エルエルまで北きたに進すすむ。此こゝは紡織かむかひの音断おとつたに耳みみ不入いれず。實まことに合衆國中あしうちくわうちうの重立おもたてちりる木綿物きわたものを仕出
 す処ところあるを知る。又予はボストンボストンに戻かへり。ニウベ
 トホルドニウベトホルドまで南進なんしんせしが。此こゝはある港みなとに鯨獵くじら船ふね
 叢治そうじせり。マサチユセツマサチユセツより漁獵りよくの盛さかるは合衆

国中の第一あり。

洛哀倫

予はマサチユセツマサチユセツより。ロードアイランドのプロ
 ヴィデンスプロヴィデンスに赴おもむきしが。此邦こゝは合衆國の最も小な
 る地ちあり。然しかも頗さかる重要じやうえいある邦くにあり。プロウ
 デンスプロウデンスは。大おほきして且かつ繁昌はんじやうある府ふあり。府ふの近辺
 木綿きわたを製つくる車仕くるまじ掛数かかず多おほきあり。則すなはち此製こゝ造つくる
 勝まさむ。邦くにあると知しるべし。予は是こゝよりニウ
 ポルトニウポルトに舟行ふねせしが。身みは鳴なみあり。叔全しよせん國

の名をロード、アイランドと呼ぶは。此嶋の名よりして然るあり。ニウポルト小なるて。病弱の人。并遊人の多数を見たり。此人々は。爽快あり。海水浴をたさんた免来りしものあり。

干捏底格

コン子チコツト

予はロードアイランドより。ロングアイランドソウンド小おけり。新倫敦まで舟行し。即ち身は既小コン子チコツトの内小あり。叔此新倫敦小は好き港あり。港内小ある。船は。多くは鯨獵のた

免用意し。あり。是よりニウヘウン小騎行せしが。市街は榆樹の蔭小掩られ。最も爽快あり。を覚ふ。此より予はエール校を訪ひしが。実小合衆國中より。旧く且善を尽せる学校あり。此ニウヘウンは。時辰表の製作小付て名高し。時辰表の製作所を尋ねんとて。徘徊せる間小。短銃、鈕子、縫具等を見當りし。皆精品あり。ニウヘウンを出立し。ハルトホルド小進みしが。此所まで誇るべきものは。啞聾育の不幸人を教育するもの届あり

予は今中央諸邦の圖を閲して、紐約、鳥遮爾些、迦

西威業、特拉華、瑪理蘭の名を見たり。

紐約

予はニウヨルク府ニウヨルクを赴きしが、此は合衆國中

て、最も大なる府あり。此はトリニチといふ礼拜

堂の塔あり。合衆國中にて、最も高きものあり。此

塔ニウヨルクを登りて見れば、ニウヨルクの好き港歴と

して目ニウヨルクに在りたり。ホドソン河は、西ニウヨルクあり、東河

は、東ニウヨルクありて、府中を過ぎ流す。多数の舟の往來

するあり。府の地勢は、狭くして長し。是より予は

ブラードウェーニウヨルクを赴きしが、世界中ニウヨルクにて最大最美

ある公樂園を見たり。之をセントラルパークと

いふ。是よりニウヨルク邦の都府あり。オルバニ

イアでホドソン河を上り。オルバニよりサル

アトガまで車行せり。サルアトガより西ニウヨルクに向ひ

シラックニウヨルクを騎行せり。此近辺にて、鹽泉より鹽を

取り、之を製する所を見たり。是よりナイアガラ

瀑を訪ひ、乃ち世界中ニウヨルクにて唯一の瀑布を見たり。

次ハボフハローを尋ねしが。此ハエリー湖の
好き港ありて。船舶そうけい濃泊あつせきせり。是これ多くは穀物を積
みし船多々。ホルバニーハ運ぶ所ありのあり。是
よりホルバニーハ戻り。ホドソン河ハ随テ。ニウ
ヨルクハ赴おもむきより。扱ま今ニウヨルクの盛大せいだいあり
あつとを語らば。合衆國中あつしゅうこくちゆうハ人口最も多く。且最
富とみなる邦ありといふべし。

鳥遮爾些

ニウヨルクより。ニウアルクまで車行し。ニウゼ

ルシーの邦内ハ入りより。ニウアルクまで重立
りの生業ハ。製作あり。即ち飾具かぎハハ製品せいじんの好き
ものあり。羊おひハ馬車の製造あり。ニウアルクより。
馬より此邦の都府あるトレントンハ赴きしが。
路上まで目ハ入りしものは。菓園くわえんと菜畝さいはあり。是
ハニウヨルク、フレドルアイヤの諸府へ給せんた
るの品あり。トレントンハかろく。蒸気小船ハ乗
り。ペンシルウニヤ中のフレドルアイヤまで。デル
ワル河を帆かけ下まり。

辺西威業

予は今フレドルフィヤシルニア入りしが。此所はペンシルニア邦の大ある府のみならず。実小其大なる所とは。合衆国中のオニの府あり。府中の市街は。整々として。家屋も亦華煥あり。且多くは家の造営廣大にして。其内不種々の製品。森羅せり。最も此所より多き品は。長香カキと履クツとあり。予は此小て所謂独立書院あるものを見しが。昔し独立の布告書ハクコクシヨに記名したる場所あるよし。ギラルド校

といふ学校あり。孤児を教育する所あり。医師ありて予を誘ひ。医学校小到りし。是は実小有名ある学校あり。此より西小當り。此邦の都府あるハリスポルグあり。此所は清き流きありて。其名をソスケハンナといふ。尚更小西の方小は。ピットスポルグといふ所あり。山間小光輝を發するを見ら。是は鉄を鑄す所あり。考る小ペンシルニアは。合衆国中オ一の鉄を産す。地あり。石炭を載す車の往來繁きを見。此邦は亦石炭産小

名高き地あるの話を思出せり。又ピットスボルグにて製造所より捲き揚る烟を見り。是は玻璃器と鉄器とを製するあり。又黒烟の悠揚るを見り。是はオハイヨ河を駛する蒸気船の烟なり。ピットスボルグより北の方より石炭油の盛ん小出る地方あり。予は此地方を騎行して。フレドリフイヤル侯より。叔ペンシルウエニヤは人口數一。且重要ある邦にして。ニウヨルクと競ふはとあり。

特拉華

予はフレドリフイヤル。デラワル邦のウイリントン小行し。合衆国中の最小なる邦あり。ウイリントン近所にては。柳樹を以て。田畝を界せり。是は柳より木炭を取んた。植付る。即ち火薬を製する。たえの品あり。是より南方。ドワルあり。此邦の都府あり。此辺の地は平坦にして。且豊かあり。因て農事を勉むるもの最も多し。

瑪理蘭

予はマリランドの一府あるバルチモールまで
馬を馳せ先づ高き処より上りて府中の光景を伺
ひ。高き公碑を指照せり。故に此府の一名を碑的
府といふ。予は府人の生業の至要あるものを伺
んと欲し。因て牡蠣を打破する所の大なる家を
尋ぬ。是はチエスエビーキ湾より持ち運ぶ所の
あり。夫より烟葉の充ちたる庫を尋ぬ。又府の北
より穀を粉にするたきの車仕掛を見たり。是
より小舟に打ち乗り。好き港を乗り廻し。舟の叢

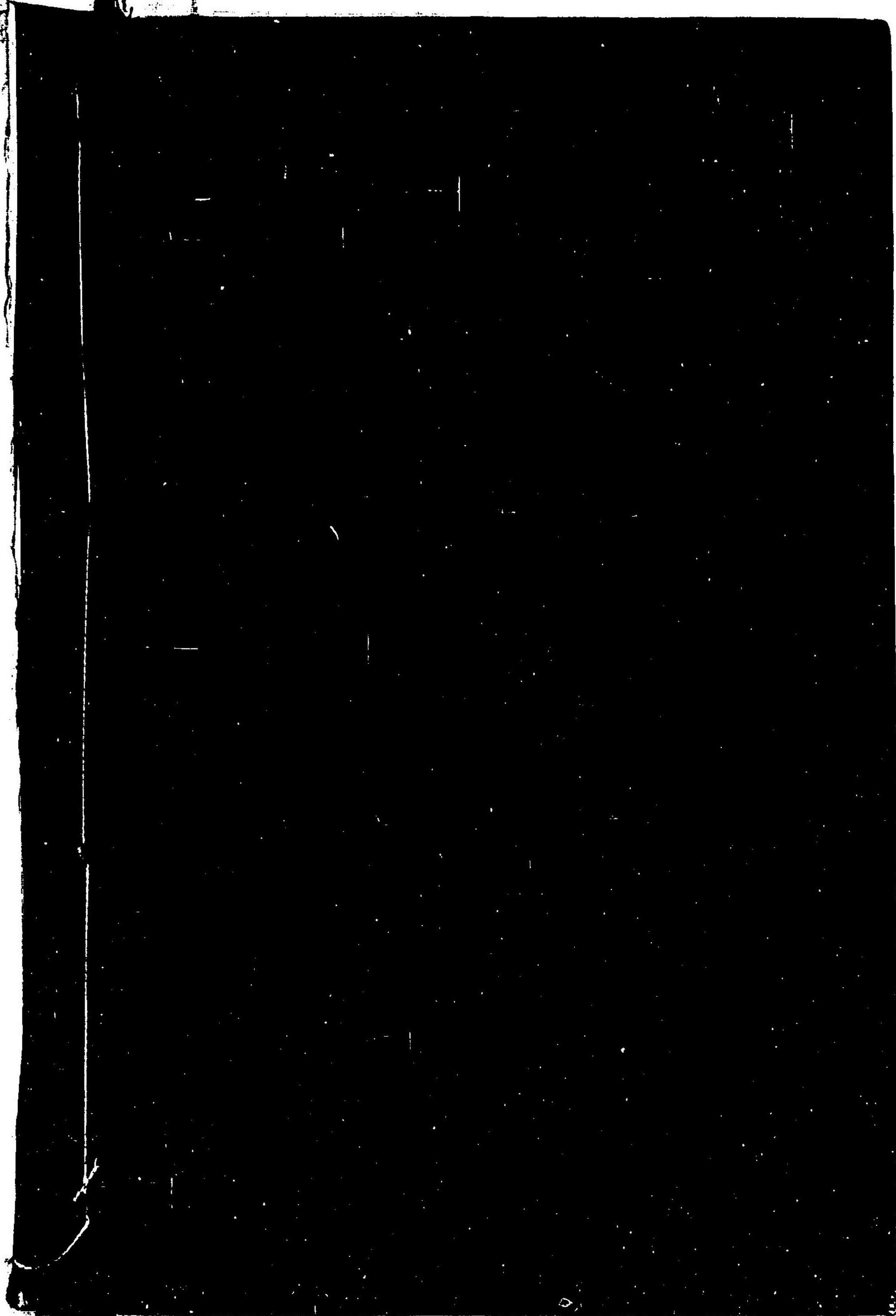
泊まる所を看過せり。

科倫布

バルチモールより。合衆国の国都あるワシントン
に進行し。此より数週日逗留し。諸般の重事要
件を問んとせり。政事堂は世界中より華煥ある
建物の一あり。此より国の法律を制せり。大統領
の住所あり。甚だ美ある建物あり。即ち謂と出る
の白屋あるものは。此家あり。此所は石碑の廣大
且美あるもの。造りかゝりあるものあり。是は

合衆国の國父あり。華盛頓は供奉せんがたゑあり。

万国道中記上篇上終



特32

234

022318-001-9

特32-234

万国道中記 上篇

須藤 時一郎/訳述

上

M5

ADA-0828

